



みんなで元気よくサツマイモを投入!

今年の焼きもジャンケンの優勝者が決まった瞬間



焼きいも、おいしくできるかな

野尻保育園の焼きいも会

10月9日、地域の方の協力のもと、野尻保育園で焼きいも会が行われました。みんなで旧野尻小学校の校庭に出て、薪が炭になるのを待つ間、園児たちは地域の人と一緒に、焼きいもジャンケンをして楽しみました。炭が完成したところで、園児みんなで、サツマイモを投入しました。焼きいもは、おやつの時間にみんなで美味しくいただきました。

秋の高原を彩る「ダリア」の切手

オリジナルフレーム切手発売

10月1日、秋の花コスモスやダリアが高原を彩り、観光客で賑わいを見せる黒姫高原「コスモス園」で、観光振興の一助にと、オリジナルフレーム切手「高原を彩る花たち」の贈呈式が行われました。切手に使われているのは、コスモス園に咲く「ダリアの花」10種類です。式では、郵便局から、佐藤副町長と、コスモス園それぞれに切手が贈呈されました。記念切手は北信地域の郵便局108局で販売されています。



楽しくみんなで交流

町内4保育園年長交流会

10月17日、町内4つある保育園の年長児62人が2回目の交流会を行いました。ナウマンゾウ博物館と一茶記念館で学芸員の方から、ナウマンゾウのお話や小林一茶のお話を聞き、展示物を見学しました。その後、旧柏原小学校の校庭で三二運動会をしました。4チームに分かれて、お互い力を合わせて、体操・綱引き・リレーなどを行いました。楽しく体を動かした後、みんなで一緒にお昼を食べました。青空の中、笑顔と歓声があふれていました。

県代表として篠崎貴郁さん出場

しのぎをかかふみ
第44回ジュニアオリンピック陸上競技大会

神奈川県横浜市で10月25から27日の間に、開催されるジュニアオリンピック陸上競技大会に砲丸投げの長野県代表として、信濃小中学校9年生の篠崎貴郁さん(写真④)が出場します。7月の県大会で1位となり、出場権を得て、10月23日、報告のために役場を訪問し、松木町長より激励を受けました。信濃町の選手が全国の舞台上で活躍することを期待しましょう。



日本縦断の旅、一時の休息

アサギマダラの渡り

9月中旬から下旬にかけて、野尻の本道に、アサギマダラの群れが訪れました。アサギマダラは渡りをする蝶として有名で、日本列島を縦断します。春から夏にかけては北上をして、秋からは南下をします。今回は、北海道や東北から、沖縄などを目指す渡りの途中で、信濃町に立ち寄りしました。近所の小林力さんにお話を聞くと、ここ数年、毎年来るようになり、秋の七草のフジバカマに群がり、今年が一番多いときで約50羽が乱舞し、その様子は見事だったとのことでした。



田んぼに実りの秋

信濃小中学校4年生が稲刈り

10月1日、信濃小中学校4年生が、春に田植えを行い、一生懸命育ててきたモチ米の収穫をしました。児童たちは農家の服部さん、柳さんに稲刈りの方法や注意事項を聞いた後、それぞれ鎌で稲を刈っていきました。広い田んぼでしたが、みんなで協力して刈ると、1時間ほどで刈り終わりました。刈った稲穂は、はぜかけまで行い、後日脱穀をして、餅つきをするそうです。



手づくりの工芸品にふれる1日

第5回黒姫高原クラフト祭り

9月28日、29日の2日間、黒姫童話館周辺を会場に、黒姫高原クラフト祭りが開催されました。2日間とも、天候に恵まれ、爽やかな黒姫高原に、陶芸・布小物・アクセサリ・木工作品などの展示販売や体験コーナーなどの様々なブースの出店がありました。出展数、来場者数も年々増え、5回目となる今年は、県内外の75の出店があり、4,500人ほどの来場をいただき、大盛況でした。店を見たり、芝生で休憩したりと、みなさん楽しんでいました。